

海と緑豊かな街、尾道的美風景に包まれて、オーケストラの美しい音色が響き渡る

# 広響しまなみ コンサート



[指揮]  
粟辻聡



[ピアノ]  
沼沢淑音



[チェロ]  
マーティン・スタンツェライト

## 第1部

チェロ&ピアノデュオ

チェロ：マーティン・スタンツェライト(広響首席奏者) ピアノ：沼沢淑音

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007[マーティン・スタンツェライト]

ショパン：チェロソナタ 作品65[マーティン・スタンツェライト&沼沢淑音]

## 第2部

世界に羽ばたく若手アーティスト  
～アルゲリッチが才能を認めたピアニスト～

指揮：粟辻聡(第6回ロブロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクール第2位)

ピアノ：沼沢淑音(ポツォーリ国際ピアノコンクール2015優勝)

管弦楽：広島交響楽団

モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番 イ長調 K.488

2018年

5月27日(日)

ベル・カントホール

尾道市瀬戸田市民会館  
〒722-2411 尾道市瀬戸田町瀬戸田535-1

14:30開演(14:00開場)

チケット料金

〈指定席〉

3,000円/当日3,500円

〈自由席〉

2,500円/当日3,000円

〈学生券〉※自由席のみ

1,500円/当日2,000円

チケット取扱い  
(3月27日(火)発売)

瀬戸田市民会館ベル・カントホール(0845-27-1878)、しまなみ交流館(0848-25-4073)

マスハラ楽器(0848-23-7100)、広響事務局(082-532-3080)

ローソンチケット(Lコード：61766)、チケットぴあ(Pコード：111-956)

主催：尾道市、尾道市教育委員会、公益社団法人広島交響楽協会

特別協賛：**広島銀行**

協賛：中国電力 後援：広島県、愛媛県、今治市、今治市教育委員会、尾道商工会議所、尾道しまなみ商工会、因島商工会議所

お問い合わせ／広響事務局 Tel.082-532-3080 [受付時間 平日9:00~17:20]

※就学前のお子さまの同伴はご遠慮ください。



管弦楽：広島交響楽団

# 広響しまなみコンサート



指揮 粟辻 聡

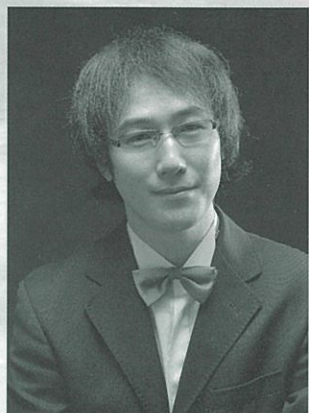
So Awatsuji, Conductor

2015年、第6回ロブロ・フォン・マタッチ国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、一躍注目を浴びる。2011年、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻を首席で卒業し、音楽学部賞並びに京都音楽協会賞を受賞。その後、オーストリア国立グラーツ芸術大学大学院オーケストラ指揮科、スイス国立チューリッヒ芸術大学大学院指揮科を首席で卒業。在学中には、数々のオペラ公演やオーケストラ公演を指揮した。

これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、マケドニア・フィルハーモニー管弦楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団(チェコ)、フラデツ・クラロヴェー・フィルハーモニー管弦楽団(チェコ)、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥール(スイス)、パート・ライヒェンハル・フィルハーモニー管弦楽団(ドイツ)、聖クリストファー室内合奏団(リトアニア)、ルーセ・フィルハーモニー管弦楽団(ブルガリア)、オタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団(カナダ)、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、山形交響楽団、九州交響楽団、奈良フィルハーモニー管弦楽団等を指揮し、いづれも好評を博す。

これまでに指揮を秋山和慶、尾高忠明、増井信貴、谷野里香、マルティン・ジークハルト、ヨハネス・シュレーフリ各氏に、オペラ指揮法をウォルフガング・ボジチ氏に師事。指揮講習会においてベルナルト・ハイティンク、デイヴィッド・ジンマン、エサベッカ・サロネン、アンドリス・ボーガ、鄭致溶、井上道義、湯浅勇治、飯森範親、沼尻竜典、下野竜也各氏から指導を受ける。

ムジカA国際音楽協会会員、公益財団法人明治安田クオリティオプライヴ文化財団音楽奨学生、2012年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション音楽奨学生。第28回京都芸術祭音楽部門亀岡市長賞受賞。奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者。



ピアノ 沼沢 淑音

Yoshito Numasawa, Piano

ケルン国際音楽コンクール入賞、シュニトケ国際コンクール優勝、ポツォーリ国際ピアノコンクールで優勝。

また浜松国際ピアノコンクールに参加し「ネルセシアン賞」「(公財)アルゲリッチ芸術振興財団賞」を受賞しアルゲリッチ氏より別府アルゲリッチ音楽祭に招待され演奏する。外山雄三、沼尻竜典、アナトリー・レービン、ミハエル・ザンデルリング指揮、アンサンブル金沢、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ケルン放送管弦楽団等と共演。

また室内楽にも積極的に取り組み、2010年、崎谷直人・新倉瞳両氏とのピアノ・トリオのCDが発売され、レコード芸術誌に掲載される。

NHKFM「名曲リサイタル」に出演。

ラ・フォル・ジュルネ音楽祭等、日本国内各地

はじめスペインやイタリア、ドイツ、ロシア、ベラルーシ、中国等の音楽祭に出演。

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマを経て公益財団法人ロームミュージックファンデーションの奨学生として2015年にモスクワ音楽院を卒業。

これまでに杉安礼子、故ウラジーミル・竹の内、佐藤辰夫、辻井雅子、広瀬康、野島稔、ミハイル・カンディンスキー、エリソ・ヴィルサラーゼ各氏に師事。2017年4月より桐朋学園非常勤講師。



チェロ マーティン・スタンツェライト

Martin Stanzeleit, Cello

ドイツ出身。5歳よりチェロを始める。1990年、エッセン国立音楽大学に入学。1995年、同大学を首席で卒業。folkbank・コンクールに入賞。1995年よりドイツ室内楽アカデミー管弦楽団の一員としてコンサートツアーに参加。デンマーク王立歌劇場に入団。その後、コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団にチェロ首席奏者として招聘される。1998年夏より、広島交響楽団の首席チェロ奏者に就任。チェロをヤンチャン・チョウ、ジークフリート・バルム、ハインリヒ・シフ、ヤーノシュ・シュタールケル各氏に師事。指揮法を秋山和慶、ラインハード・カウフマン、藤崎凡の各氏に師事。広島交響楽団首席チェロ奏者を務める傍らオンリー・チェンバーミュージック、クレイジークラシックス主宰など活動の幅を広げており、さらなる活躍が期待されている。

2011年、地域の文化活動の発展に功績があったとして、財団法人けんしん育英文化振興財団より、「県民文化奨励賞」を受賞した。

2013年より、日本初チェロ・ロックバンド「カンターナ」を組み、デビューCD「Cellmate」をリリース。

使用楽器は1691年製フランチェスコ・ルジェーリ。

## 広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra



国際平和文化都市「広島」を本拠地とし、中・四国を代表するプロオーケストラ広響は、2017年4月から下野竜也が音楽総監督を、クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者を務めている。2004年から2016年まで音楽監督・常任指揮者を務めた秋山和慶は、2017年より終身名誉指揮者に就任した。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバー・シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート、巡回コンサートなど年間約140回を超える演奏活動を行っている。これまでに「広島市功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化节」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。

公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp/>